

地域密着型金融への取組み状況

(取組み期間:平成22年4月1日～平成23年3月31日)



高岡信用金庫

地域密着型金融推進に対する基本的取組み

当金庫では、地域密着型金融の取組みについて、平成15年4月以降、2次4年に亘る「金融再生プログラム」、「金融重点強化プログラム」を着実に遂行し、平成19年4月からは、地域密着型金融を恒久的な取組みと位置付け、地域の情報集積を活用した地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた事業再生への取組み、地域活性化につながる多様なサービスの提供等、地域との共存共栄を目指してまいりました。平成22年4月からの取組みにおいても、きめ細かい対面営業の展開と地域の各方面との連携強化、会員の皆様との信頼関係の強化、内部体制の整備と金融機能の発揮を推進してまいりました。

今後も引き続き、当金庫が持つ「つなぐ力」を発揮し、「地域密着型金融の取組み」を深化させ、更なる地域金融の円滑化、お客様への利便性・満足度の向上、信頼される健全経営の確保等に努めてまいります。

22年度の取組み状況を次の通り報告させていただきます。



22年度の取組み重点事項と実績

取組み分野	取組み項目	計 画 の 内 容	
		取 組 み 内 容	取 組 み 状 況
ライフサイクルに 応じた取引先企業 の支援の一層の強化	創業・新事業支援機能等の強化	産学官と連携し、新事業の振興を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・本部に地域活性化グループを設置、専任の担当役員の下、推進体制を強化しました。上場企業への工場見学を通し、各企業の技術力向上の動機付けを行い、ビジネスチャンスの支援を行いました。(工場見学4回実施し、184名が参加) ・名古屋投資育成と取引先の仲介を行いました。(3社) ・知財分野で専門事務所と連携した支援を行いました。 ・QCサークル・管理者フォーラムを1回開催しました。
		新規事業への融資を積極的に実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援先に対して、11件/50百万円の融資を実行しました。 ・新事業への進出先に対して、6件/45百万円の融資を実行しました。
	事業再生・経営改善支援の積極的取組み	取引先企業へのコンサルティング機能を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)パナソニック電工創研と5社をタイアップさせ、引き続き指導しています。 ・経営改善計画先126社の改善計画審査会を実施し、足下の現状と見通し、課題を検証、改善に向けた対応策を指導しました。 ・金融円滑化法に基づいて、貸出条件変更先8社について、新たに経営改善計画を策定しました。
		DDSを活用し、取引先の経営改善支援を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県産業創出支援機構による再生計画が対象債権者全ての同意により成立、メイン行によるDDS支援額12億円(15年後一括返済)を導入しました。
		中小企業再生支援協議会を活用し、取引先の再生を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県再生支援協議会と個別相談会を実施しました。(2社)

取組み分野	取組み項目	計 画 の 内 容	
		取 組 み 内 容	取 組 み 状 況
事業価値を見極める融資手法をはじめ、中小企業に適した資金供給手法の徹底	目利き機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資	目利き能力の向上、人材を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員1名が中小企業診断士資格を取得しました。 ・中小企業診断士が講師となり定期的に職員向け勉強会を実施し、中小企業診断士の資格取得者の増員を目指しております。 ・司法書士が講師となり、「最新登記情報の理解度向上」について、登記の変更点を学びました。(代理クラス60名参加) ・社会保険労務士が講師となり、「介護ビジネスの取組み方」について、介護事業の基礎を学びました。(支店長及び得意先役席63名参加) ・融資部次長が講師となり、「企業調査」について、企業実態の分析と事業計画の検討法について学びました。(得意先役席15名参加) ・審査部長が講師となり、「自己査定と不動産担保の基礎知識」について、自己査定の基礎を学びました。(若手職員21名参加) ・派遣研修として「企業再生支援実践講座」2名、「目利き力養成講座」1名、「企業ランクアップ講座」2名を参加させ、取引先に対し、支援指導が出来る人材の育成を図りました。 ・外部講師による「部下育成能力養成講座」を開催し、部下を育成するために必要な知識、技法、態度を体得させました。(係長及び主任10名、女子14名参加)
	中小企業に適した資金供給手法の徹底	「会計参与制度の活用」や「中小企業の会計に関する指針」を普及する。	・税理士会と金融機関との懇話会において、中小企業支援と会計参与制度の活用策、金融円滑化法について意見を交換し、改善支援に活かしました。
		官民の各種ファンドを活用する。	・しんきんキャピタルと連携し、新株予約権付社債15百万円を導入しました。
		シンジケートローンを活用する。	・他行と協調し、シンジケートに取組み実行しました。(1件、融資額200百万円) 23年3月末現在では、件数11件、残高1,503百万円となりました。
		動産、債権譲渡担保融資を活用する。	・譲渡担保契約を4先36百万円(売掛債権譲渡担保1先、動産担保3先)締結しました。 23年3月末現在では、33件の譲渡担保契約の実績となりました。

取組み分野	取組み項目	計 画 の 内 容	
		取 組 み 内 容	取 組 み 状 況
地域の情報収集を活用した持続可能な地域経済への貢献	ビジネスマッチング等によるビジネスチャンスの創造支援	「しんきんビジネスフェア」(北陸地区信用金庫協会主催)への出展参加を支援しビジネスチャンスの出会いの場を提供する。	・「北陸ビジネス街道2010」に当庫取引先43社が出展し、472件の商談があり、23件が成立しました。
	地公体、商工団体等との連携強化による新たな産業の創出	地公体、商工団体、各種専門機関との連携をより強化し、蓄積されている情報や技術を提供、地域一体となって新しい産業の創出と育成に取組む。	・当庫と高岡市、高岡商工会議所、高岡商工会、中小企業基盤整備機構の5機関で地域中小企業の活性化を支援するため、意見交換会を実施しました。(3回) ・中小企業応援センター事業に取組み、経営革新や知的資産経営報告書の策定を実施し、その取組みは全国の取扱事例の5指に入りました。
	各種相談会の開催、専門家による講演会など情報の提供	相談会を実施し、情報の提供と相談機能を発揮する。	・金融円滑化に伴い、休日ローン相談会を実施し、返済条件等の見直しに対応しました。 ・年金セミナーを実施し、117名の顧客が参加されました。同日に年金相談会を実施し、158名の顧客が参加されました。
		講演会を実施し、経営に役立つ情報を提供する。	・佐々木謙二氏(日本発条㈱代表取締役会長、日本商工会議所副会頭)による経済講演会を実施し、273名の参加者がありました。(演題は「ふるさと高岡と横浜」で高岡の活性化について)
	ニーズや時代に応じた新しい金融商品の開発やサービス機能の充実	新商品・新サービスの開発提供の充実を図る。	・事業性融資3商品(たかしん事業者ローンパートナー、スーパープレミアム、スーパー応援団)を新発売しました。(実績は144件/2,838百万円) ・たかしん年金定期預金を新発売しました。(実績は2,161件/1,672百万円)
		ATMの休日稼働店の充実と時間を延長する。	・店舗外ATMの稼働時間を延長しました。 (高岡市民病院出張所の終了時間をPM6:00からPM7:00に変更)
	お客様にやさしい店舗づくりの推進	高齢者や障がいをおもちのかたにやさしい店舗づくりを提供する。	・本店ロビーに点字ブロックを設置し、障がいをおもちのかたの便宜を図りました。 ・3店舗のトイレを改修し、高齢者の方にご利用しやすくしました。

「地域密着型金融推進」に係る主要計数の取組み実績

1. ライフサイクルに応じた支援強化の取組み実績

主要計数項目	平成22年度通期実績
経営改善支援取組み率(1)	38.6%
再生計画策定率(2)	100.0%
信用格付ランクアップ率(3)	2.3%
創業・新事業支援融資実績(件数・金額)	17件・95百万円

(1)経営改善支援取組み率(38.6%)

= 正常先除く経営改善支援取組み先数(263先) ÷ 正常先除く期初債務者数(681先)

(2)再生計画策定率(100.0%)

= 正常先除く再生計画策定先数(263先) ÷ 正常先除く経営改善支援取組み先数(263先)

(3)信用格付ランクアップ率(2.3%)

= 正常先除くランクアップ先数(6先) ÷ 正常先除く経営改善支援取組み先数(263先)

2. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績(中小企業に適した資金供給手法の徹底)

主要計数項目	平成22年度通期実績
動産・債権譲渡担保融資実績(件数・金額)	4件・36百万円
財務制限条項活用融資(件数・金額)	1件・200百万円

数値目標と実績

「地域密着型金融推進計画」の期間中に主要計数の取組みのほか、達成すべき業績水準として、以下の目標を設定し努力してまいりました。

項目	平成23年3月末目標	平成23年3月末実績
コア業務純益	1,451百万円	963百万円
経常利益	783百万円	406百万円
ROE	6%台	3.00%
OHR	70%	67.44%
自己資本比率	10%台	10.48%
不良債権比率	4%台	5.55%
事業再生支援取組み先数	230先	263先
支援先の債務者区分ランクアップ先数	20先	6先
支援先の信用格付ランクアップ先数	50先	23先
要注意先支援取組み先数	200先	237先
要注意先債務者区分ランクアップ先数	10先	1先
コンサルティング提携企業数	10先	5先
新規開業支援企業数	20先	9先
新規分野進出支援企業数	20先	5先
私募債取扱企業数	2先	0先
シンジケートローン取扱企業数	5先	1先